

Ⅲ 感染症法第6条第7項第3号に規定する新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症は2022年9月26日から発生届出の対象が見直され、感染動向は日ごとの患者の総数及び日ごとの患者の年代別の総数（以下、日次報告数という）として把握されることとなった。2022年1月1日から9月25日までの従来の発生届に基づく報告数と9月26日以降の日次報告数を合算した新型コロナウイルス感染症の埼玉県及び全国の報告数を表Ⅲ-1-1に示した。埼玉県における新型コロナウイルス感染症の報告数は、1,514,702人（2022年1月1日～9月25日：1,064,537人、9月26日～12月31日450,165人）であった。

表Ⅲ-1-1 新型コロナウイルス感染症の報告数（2022年）

疾患名	埼玉県*	全国**
新型コロナウイルス感染症	1,514,702	27,226,713

* 2023年2月16日集計

** 厚生労働省HP(<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/open-data.html>)より

1 新型コロナウイルス感染症の患者情報

2022年は総計1,514,702人の報告があり、前年に届出のあった101,396人と比較し大幅に増加した。

全数届出見直し前の症例の年齢は0歳から100歳代に分布していた。年齢階級別では、40歳代が最も多く、60歳未満が全体の87.5%を占めた。性別では、男性530,066人、女性534,392人で、およそ同等であった。症状の有無別では、有りが999,078人、無しが17,688人で、症状有りが全体の93.9%を占めた。（表Ⅲ-1-2）

全数届出見直し後は、10歳未満から90歳代以上の全ての年齢階級で報告があり、全数届出見直し前と同様に、40歳代が最も多く、60歳未満が全体の82.2%を占めた。（表Ⅲ-1-3）。

表Ⅲ-1-2 新型コロナウイルス感染症 年齢階級別届出数（2022.1.1～9.25）

年齢階級	症例数	性別			症状の有無		
		男性	女性	不明	有り	無し	不明
10歳未満	160,225	83,717	76,495	13	150,445	2,639	7,141
10歳代	154,503	83,633	70,863	7	146,810	1,704	5,989
20歳代	163,635	80,986	82,626	23	154,084	2,060	7,491
30歳代	166,102	80,791	85,299	12	155,706	2,307	8,089
40歳代	171,905	82,474	89,418	13	161,405	2,618	7,882
50歳代	114,630	56,512	58,113	5	108,098	1,857	4,675
60歳代	57,352	28,688	28,659	5	53,746	1,221	2,385
70歳代	40,636	19,996	20,640	0	37,463	1,283	1,890
80歳代	25,827	10,763	15,063	1	22,920	1,364	1,543
90歳代	9,213	2,432	6,781	0	7,961	606	646
100歳代	435	40	395	0	381	27	27
不明	74	34	40	0	59	2	13
合計	1,064,537	530,066	534,392	79	999,078	17,688	47,771
割合	100.0%	49.8%	50.2%	0.01%	93.9%	1.7%	4.5%

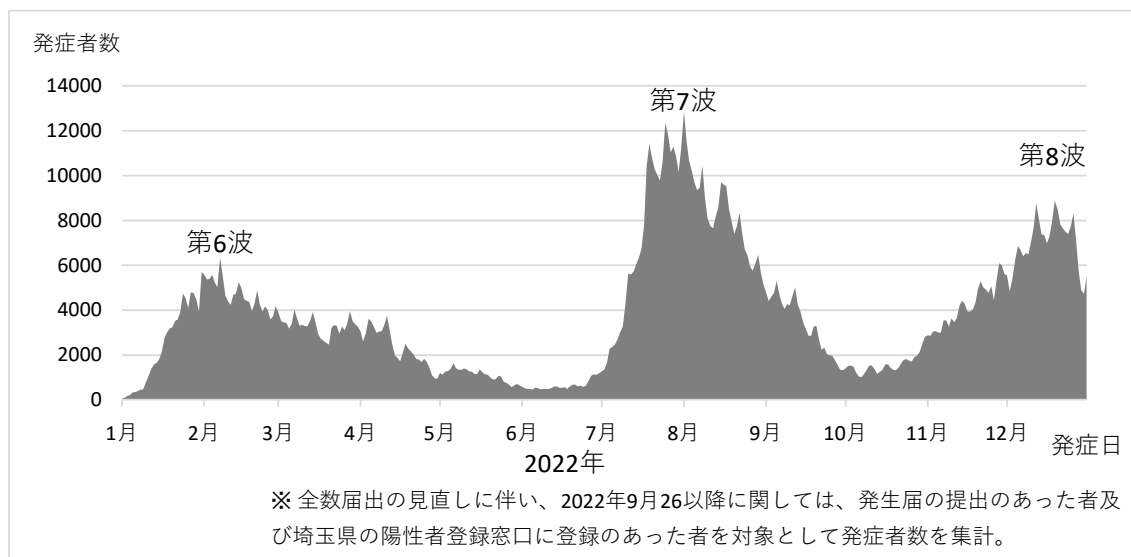
表Ⅲ-1-3 新型コロナウイルス感染症 年齢階級別報告数 (2022. 9. 26~12. 31)

年齢階級	日時報告数*	発生届出数**	内訳		
			男性	女性	不明
10歳未満	50,381	401	222	179	0
10歳代	67,331	232	112	120	0
20歳代	60,730	1,585	266	1,319	0
30歳代	64,745	2,773	494	2,279	0
40歳代	72,923	1,979	1,050	929	0
50歳代	53,848	3,054	1,775	1,279	0
60~64歳	16,812	2,018	1,173	845	0
65~69歳	13,454	13,454	6,613	6,840	1
70歳代	25,044	25,044	12,274	12,770	0
80歳代	17,938	17,938	7,575	10,363	0
90歳以上	6,918	6,918	1,684	5,234	0
不明	41	0	0	0	0
合計	450,165	75,396	33,238	42,157	1

* 日次報告数には発生届出数を含む

** 4類型(感染症発生動向調査事業(2022年)の概要参照、p.2)に該当したもの

2020年から2021年までに計5つの波が観察されている。2022年の患者の発生状況は、1月から6月にかけて第6波が観察された。第6波に発症者数が最大となったのは2月7日(6,347人)であった。その後、発症者数は減少したが、7月に患者数が急激に増加し、9月にかけて第7波が観察された。第7波における患者数の最大値は8月1日の12,841人で、過去最大であった。その後、患者数は再度減少したものの、11月から再び増加し、第8波が観察された。第8波に患者数が最大となったのは12月19日(8,884人)であった。(図Ⅲ-1-1)



図Ⅲ-1-1 新型コロナウイルス感染症 日別患者数 (2022年)

2 新型コロナウイルス感染症の病原体検出状況

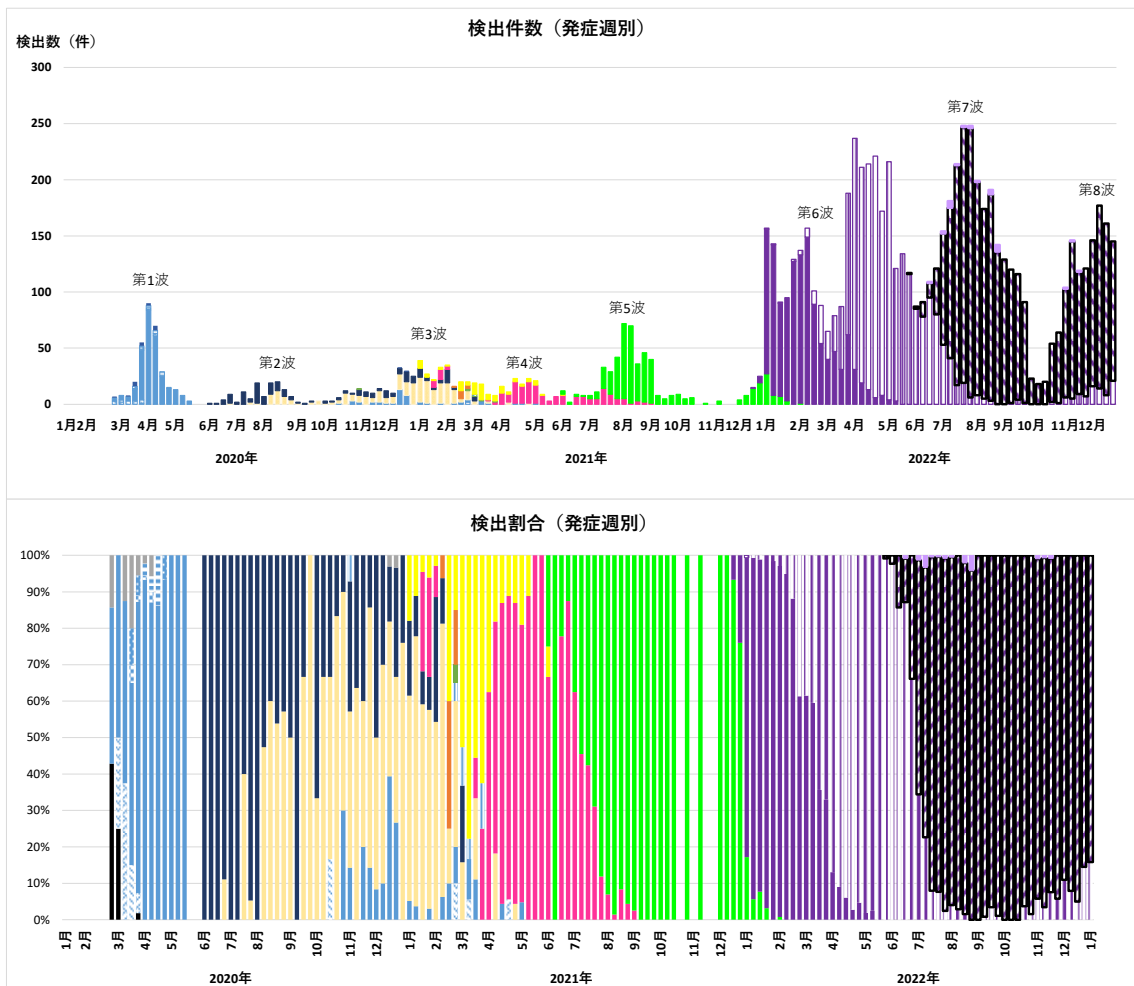
21,836例 21,841検体が採取され、3,906例 3,906件の新型コロナウイルスが検出

された（一部陰性確認を含む）（表Ⅲ-1-4）。

次世代シーケンサー（NGS）によるゲノム解析によると、2021年夏の第5波ではB.1.617.2（デルタ株）が主流だったが、2022年1月からの第6波では、B.1.1.529（オミクロン株）に入れ替わった。その後、主流となる変異株は、オミクロン株の中で、その亜系統であるBA.1からBA.2へ、さらに第7波ではBA.5へ入れ替わり、2022年12月時点でBA.5の流行が続いている。（図Ⅲ-1-2）

表Ⅲ-1-4 新型コロナウイルス感染症のウイルス検出状況（2022年）

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数												累計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
新型コロナウイルス感染症	検体数	8341	3419	2481	1829	1633	489	1927	889	270	205	139	219	21841
	新型コロナ	1127	1003	601	227	203	25	403	210	29	36	21	21	3906



図Ⅲ-1-2 新型コロナウイルス ゲノム解析結果